

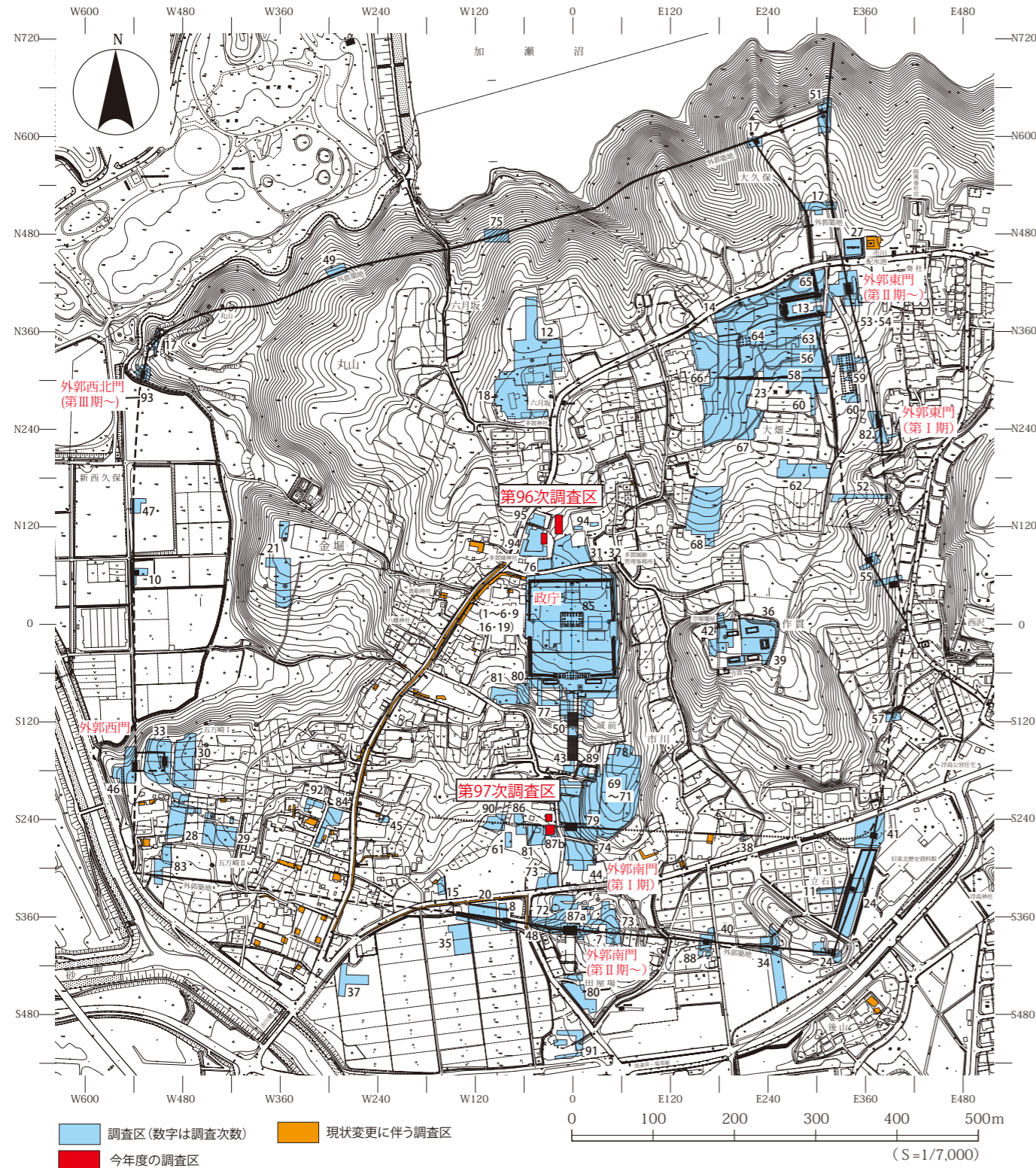
多賀城跡

令和4年9月17日(土)
午前10:30~12:00

第96次発掘調査現地説明会資料

宮城県多賀城跡調査研究所

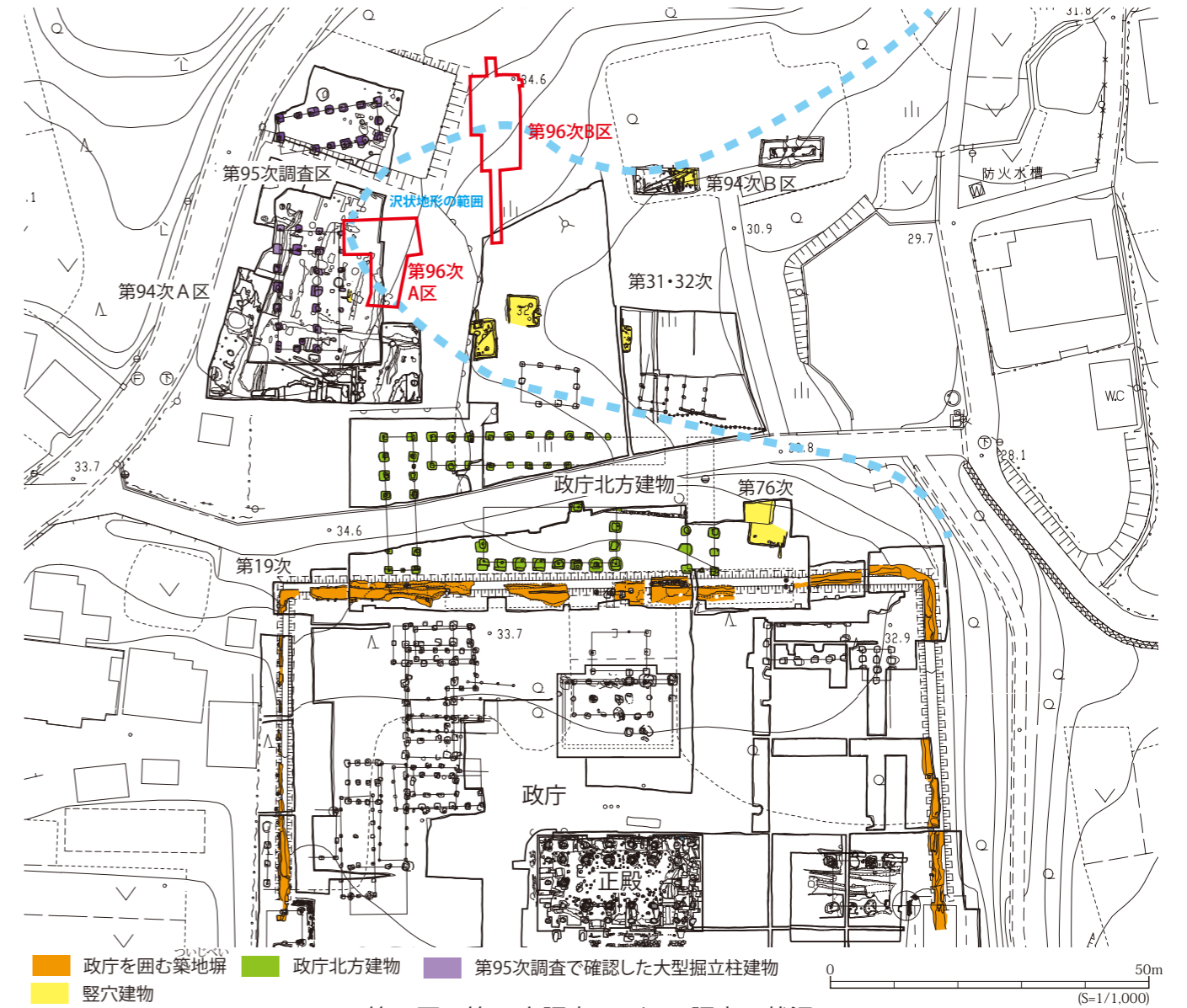
宮城県多賀城跡調査研究所では、昭和44年以来、特別史跡多賀城跡の発掘調査を計画的に実施し、遺跡の実態解明に向けた研究を進めています。今年度は、昨年度に引き続き政庁地区北方を対象に第96次調査を、政庁南面の坂下地区を対象に第97次調査を実施しました。このうち、第96次調査の現地を公開し、成果を説明します。



第1図 第96・97次調査区的位置

周辺の調査と第96次調査の目的

政庁地区北方の調査はこれまで6次にわたって行われており、^{ほったてぼしらたてもの}政庁第Ⅲ期(780~869年)以降に掘立柱建物^{たてあな たてもの}や竪穴建物などの遺構が確認されるようになること、^{せいちようほっぼう}政庁第Ⅳ期(869年~11世紀前半)には政庁と一体的に機能した大型の掘立柱建物群「政庁北方建物」が認められることなど、政庁と密接に関係する地区であることが判明しています。昨年度の第95次調査では、政庁第Ⅲ期以降とみられる大型掘立柱建物2棟を確認しました。今回の調査は、その東側において、遺構の分布や構成を把握することを主な目的としました(第2図)。



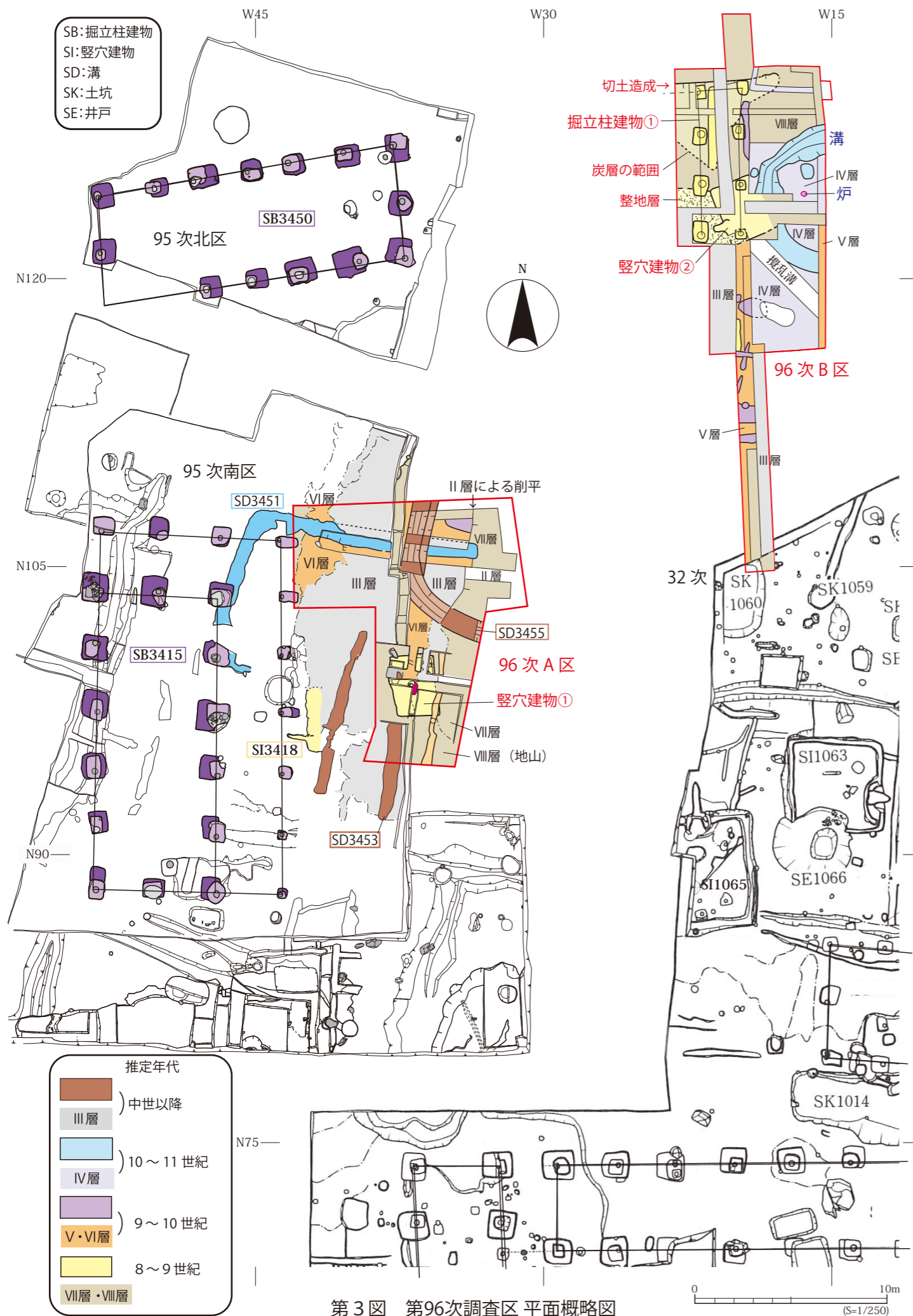
第2図 第96次調査区周辺の調査の状況

第96次調査の成果

調査地点は、^{せいてん}政庁正殿から北におよそ90~140mの位置にあり、^{さわがしら}政庁北側に東から入り込む沢地形の沢頭付近にあたります。第95次調査区と一部重複する形でA区、その北東側にB区を設定しました。A区は西から東へ、B区は北東から南西へ緩やかに下る斜面に位置しています。古代の遺構としては、掘立柱建物・竪穴建物・溝・土坑・炉を確認しました。遺物は、土器・瓦・鉄製品・鉄滓などが出土しています。ここでは代表的な遺構・遺物を紹介します。



写真1 第96次調査区遠景(南から)



第3図 第96次調査区 平面概略図

(1) 竪穴建物と掘立柱建物

【竪穴建物】

A区で竪穴建物①、B区で竪穴建物②を検出しました。いずれも一辺3m前後の方形で、②は西辺にカマドがあります。①はカマドが無く、中央に炉があるのが特徴的です。

【掘立柱建物】

B区北西部で、竪穴建物②より古い掘立柱建物①を検出しました。柱穴は8個確認し、南北3間以上、東西1間以上で、調査区外に広がる可能性があります。柱間は南北方向が約2.5m、東西方向が約2mあります。北側柱列のすぐ北側から南に向けて、地山を最大で70cm切下げており、さらに南側の斜面に盛土整地しています。造成範囲は南北8m以上、東西5m以上に及びます。



写真3 掘立柱建物①(黄)と竪穴建物②(白) (上が北)

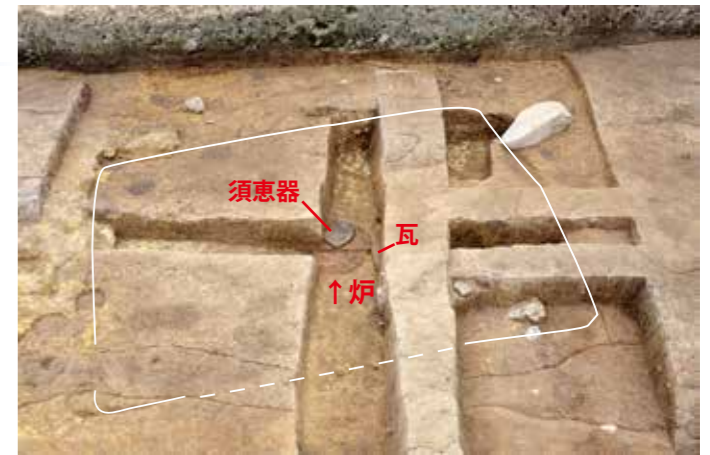


写真2 竪穴建物①(東から)

白線が竪穴建物の範囲、一部を床面まで掘り下げた状況。建物廃絶後は全体が埋め戻されており、床面付近から須恵器・瓦が出土しました。

(2) 鍛冶関連遺物

掘立柱建物①では、切土された底面付近に多量の炭が堆積しており、鉄滓などの鍛冶関連遺物が多数含まれていました。出土した土器の特徴から政庁第Ⅲ期とみられ、この付近に鍛冶工房があったと考えられます。



写真4 鍛冶関連遺物と土器

まとめ

昨年度の第95次調査では丘陵上で大型の掘立柱建物を検出しましたが、第96次調査区でも規模は未確定ながら掘立柱建物の存在が確認でき、下方の沢部分には竪穴建物が分布する様相が明らかになりました。過去の調査成果も含めると、第Ⅲ期以降に政庁北側のエリアを活発に利用するようになったことがうかがえます。

また、政庁地区北方で鍛冶関連遺物がまとまって出土したのは初めてで、工房の存在が想定されます。城内の鍛冶工房はごまんざき地区やおおはた地区で調査されていますが、政庁のすぐ北側でどのような鍛冶作業が行われていたのか、今後は出土遺物の詳細な分析をして、明らかにしていきたいと思えます。

第96・97次調査要項

所在地：宮城県多賀城市市川字大畑・坂下地内
 調査指導：多賀城跡調査研究委員会(委員長 佐藤 信)
 調査主体：宮城県教育委員会(教育長 伊東昭代)
 調査担当：宮城県多賀城跡調査研究所(所長 高橋栄一)
 調査協力：多賀城市教育委員会
 調査員：高橋栄一・白崎恵介・初鹿野博之・古田和誠・鈴木貴生・矢内雅之
 調査期間：令和4年4月26～9月30日(予定)
 調査面積：第96次調査=約250㎡
 第97次調査=約150㎡

多賀城政庁の変遷

- 第Ⅰ期：創建(724年頃)～大改修(8世紀中頃)
- 第Ⅱ期：大改修(8世紀中頃)～火事(780年)
- 第Ⅲ期：火事の復旧・整備(780年)～地震(869年)
- 第Ⅳ期：地震の復興(869年)～11世紀前半



宮城県多賀城跡調査研究所
 〒985-0862
 宮城県多賀城市高崎1-22-1
 TEL: 022-368-0102
 FAX: 022-368-0104
<http://www.thm.pref.miyagi.jp/kenkyusyo/>

